

令和2年12月15日

保土ヶ谷区長

出口 洋一 様

第23期保土ヶ谷区民会議

代表委員 小林 由美子



令和2年度書面「地域のつどい」で
出された行政に対する検討依頼事項の提出について

平素は保土ヶ谷区民会議の活動推進に際しまして、多岐にわたりご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

1年に1度開催しております「地域のつどい」、今年度はコロナ禍のため従来の会場参集型ではなく書面アンケートによる「地域のつどい」となり、初めてのアンケート形式でしたが昨年の4倍以上の773件ものご意見・ご要望をいただくことができました。

いただきましたご意見・ご要望は、精査に精査を重ね、行政への提言・要望として25件にまとめ、検討依頼事項としてここに提出致します。ご検討のうえ善処いただきますようお願い申し上げます。

令和2年度 書面「地域のつどい」提言・要望事項
(アンケート回収：令和2年10月13日～10月31日)

1. 環境	2件
2. ごみ	6件
3. 防犯	1件
4. 防災	1件
5. 私有地・空き家	1件
6. 道路・交通	6件
7. 高齢者	1件
8. 障がい者	1件
9. 子育て	1件
10. その他	5件

合 計 25件

※文言・言いまわしなどは、一部固有名詞を除き極力原文に忠実に掲載しています。

令和2年度 書面「地域のつどい」提言・要望事項

1. 環境

(1) 西谷駅周辺の環境整備について

①1日も早く駅前にバスターミナルを設置してほしい。

3年後の東急線開通までに駅ビルを開発してほしい。

②西谷駅南口にはエレベーターが有りません。南口には登りのエスカレーターと階段しかないのですが、駅利用者は地上に降りるには階段を利用しています。特に高齢者は階段をやっと降りています。西谷駅駅舎改良時に設置すると聞いておりますが、時期はいつ頃になるのでしょうか、予定の時期を教えてください。



(2) 星川駅周辺の再開発について

星川駅周辺の再開発ってどうなっているのですか。新しいお店やバスターミナルができる話もどうなりますか。



2. ごみ

(1) 回収時間について

回収して下さる時間が昼過ぎの遅めが通常のようなのですが、時々午前の早目に回収に来られます。そのような時は出しそびれた方が出してしまうことがあってカラスによる散らかしが目立ちます。突発的な回収時間の変更はできるだけ無い方が望ましいです。

(2) 分別の外国語版について

指定日ではない曜日にごみを出す方がいらっしゃる為、放置されてしまう事があります。集積所にも曜日など書かれた札は貼付して頂いていますが、守っていただけていないようです。また、日本語がわからない方へもわかり易いように他国語でも説明も加えて掲示して頂けたら（回覧も含めて）良いのではないかと思います。

(3) 啓蒙・教育について

コロナウィルスで在宅勤務や勤務時間の短縮で、家の内外を片付ける機会が増え、ゴミ出しに問題が多く出ています。

- ① ネットやゴミ箱に入りきらず、カラスや猫に荒らされ散乱する事例が多くなった。
- ② 今まで無関心だった人が、ゴミ出しの基本を守らない。
- ③ 部外者・引っ越しをする人達の不法投棄。
- ④ 庭の草木を伐採し、大量の枝葉を一度に出す。

等々は地域の環境推進委員だけでは解決できない。啓蒙・教育を繰り返し実施していただきたい。

(4) 集積所の義務付けについて

新しく住宅を建てる場合は、建設会社がきちんとごみの集積所を決め販売するように義務付けするようによければ良いのではないのでしょうか。

(5) アパート管理会社への指導について

自宅前は学生専用のアパートですが、専用ゴミ置き場が不十分で、ゴミの収集日はゴミ袋をカラスが網箱から引き出し食い散らかし道路に散乱させ、通行人、清掃職員も大迷惑で困っております。区役所よりアパートの管理会社へ文書で嚴重注意し、有効なゴミ収集箱を設置するよう勧告書を送りつけてください。



(6) 粗大ごみについて

粗大ごみが置きっぱなしになっている。シールが貼ってあるもの、ないもの両方ある。シールが貼ってあるものは、速やかに持って行ってほしい。

3. 防犯

(1) パトロール強化について

8月に不審者が出たので、今まで以上に警察の見回りを強化してほしい。

4. 防災

(1) 自治会・町内会の防災活動について

現在、自治会・町内会の防災活動は自治会・町内会によりバラツキがある。進んでいない自治会は全然進んでいない組織もある。地域防災体制は、地域防災拠点だけでは不十分で、自治会・町内会での「町の防災活動」も同じくらい重要である。そこで、自治会・町内会に対しても、地域防災拠点と同じように行政が力を入れてほしい。先ず、区として、自治会・町内会の防災ガイドラインを、3～5段階位にして、各自治会・町内会の防災ランク付けをして、各ランクに合わせて防災体制づくりを進める組織をつくり、そこに各自治会・町内会が参加していくようにしてもらいたい。現在、自治会・町内会活動が進んでいない組織も、防災活動から入れば地域活動も活性化される。

5. 私有地・空き家

(1) 私有地・空き家の条例制定について

①私有地の適切な管理がされるよう所有者責務を早く義務化してほしい。

適切な管理がされていないところは行政による代執行が時間をおかず行えるような条例も制定してほしい。所有者等不明の空き地・空き家は行政が没収し代執行までを含めて処分する（出来る）条例とその処分処理を行政が行えるようにしてほしい。

②私有地・空き家のゴミ放置防止及び火災発生防止のため、年2回かこの確認、草取りの義務化、条例をつくり指示に従わない所有者へは固定資産税に加算する。



空き家の雑木繁茂

6. 道路・交通

(1) 環状2号線の車線について

環状2号線の環2今井交差点、新横浜方向左車線が保土ヶ谷バイパス渋滞で環2今井に左折が出来ないので、バイパス渋滞と車線を分けてほしい。

左（左折のみ） まん中（バイパス） 右（新横浜）



環2今井交差点

(2) 新桜ヶ丘2丁目スーパー付近の安全確保について

①県公社脇の生活道路は通り抜け車両や買い物車両が多く事故が多発しています。近所のスーパーなどの商店付近で駐車して買物する車もあり、交差点を徐行しない車両など危険です。規制を厳しくすれば商店も客も困ります。駐車禁止や横断歩道などの表示を反射塗料などで明瞭にしてください。

②スーパー隣の青果店、開店時に道路にお客様があふれていて危険だと思います。

③スーパー付近の交差点の路上駐車がが多い。

同様意見、他 10 件



青果店前交差点

(3) 信号機について

- ①国道1号線の「サミット」の交差点に、保土ヶ谷から戸塚下り線の境木への右折の『矢印信号』を付けてほしい。



- ②蔵前神社前交差点での交通マナーが悪い。歩行者、自転車の信号無視した横断が多い。スクランブル交差点への変更等安全対策を検討してほしい。



- ③環2市沢上町交差点、右折信号の設置を希望



- ④ 狩場町 303-62 狩場郵便局前の横断歩道で自動車と小学生が接触しそうになった所を何度も見ていると近所の方に伺った。押しボタン式信号の導入や道路に減速を促すようなペイント、又は横断歩道前を一時停止にするなど安全に通行できるようご検討下さい。



(4) 規制道路の取締りについて

峰岡町3丁目 340-9~343 まで道路は（朝の7時~17時まで二輪、軽車両を除く）保土ヶ谷トンネルの出口から国道16号線に出る近道の為に普通車両が多く通ります。朝は子供達の通学、昼はシニアの方の買物で多くの方が利用していますが車がスピードを上げて通る為、危険です。保土ヶ谷警察署に再三取締りをお願いしていますが、警察で時々取締りをしてほしい。

(5) 横断歩道付近の取締りについて

①山崎通りは大型バス・トラックの通りも多く、歩道がほとんど無い状態で、歩いても、運転していても危険を感じる。特に飯島接骨院前の信号機の無い横断歩道は待っていても車は止まりません。時々でいいので警察官の取り締まりをしてほしい。



②今年度、小学校が統合し、多くの児童が上菅田笹の丘小学校まで登校しています。子どもが横断歩道を渡る間など、イライラして急発進する車など見られます。出来れば、警察の方にも立って頂きたい。

(6) 歩道橋の撤去と横断歩道の設置について

川島第五町内会は、10 数年にわたり国道 16 号線（東川島町交差点）に設置されている歩道橋を撤去し、横断歩道の設置を要望しています。理由としましては、歩道橋の老朽化で錆や腐敗、汚れ等も酷い事。高齢者の方、車椅子、ベビーカー利用の方にはかなり負担になります。歩道橋を撤去後、横断歩道を設置して頂き、高齢者にも、子育て世代にも安全な町作りをお願いしたいです。

同様意見、他 10 件



東川島町歩道橋

7. 高齢者

(1) ひとり暮らしの高齢者について

昨今、ひとり暮らしの高齢者が増えているようです。配偶者を亡くし、子供が巣立っている高齢者は日常生活の全てを単独で行わなければいけません。体力・注意力や記憶力も徐々に衰えて来るので、日常生活の一部をサポートしたり、火事を出さない様に注意してあげる必要が出てくると思います。『自助・共助・公助』で言えば、町内会としては『共助』として民生委員の役務が増えることにはなりますが、従来通りの民生委員（1名？）の任命では責任や仕事量が大きくなりすぎていきます。独居高齢者に対する『共助』を目的とした民生委員の組織化（複数名でのチーム化）が必要かもしれません。「高齢者生活サポート員」なる活動も検討に値すると思います。

8. 障がい者

(1) 障がい者の自治会活動参加について

そろそろ班長さん当番が近づいてきました。班長さんは大事なお役ですが、毎月の新聞等の配布、金銭のお預かりは、障がい者の私にはとても苦痛に感じだしております。町内会館が遠いのです。（特に夜の集まり）近隣の高齢の方々は、そんな理由で町会を脱会されました。本当は、年を取れば町会の皆様方との助け合いやふれあいがとても大切だと思うのですが・・・昔、東京の渋谷の住宅街に住んでいた時に、配布物や集金を専任の方が各家を回っていらしたことを思い出します。何とかお考えいただけませんか。（家族は、家も町会もやめたらと申します）

9. 子育て

(1) 土日の子育て支援について

育休中は権太坂コミュニティハウスで、平日行っている子育て支援の集いに参加し、地域の子育て中のお母さんたちと意見交換する場がありましたが、仕事復帰して以来、平日の集まりには参加できず、交流の機会もなくなってしまいました。働く母親のためにも月一度で良いので、土日にそういった機会を用意してくれたら良いと思います。

10. その他

(1) 学生の地域活動への参加について

現在、常盤台地区として、地域に住む横浜国大生の地域活動への参加が大きい課題である。その為に、色々な形で横浜国大や学生サークルと連携をとり進めている。しかし、地域に住んでいる学生の自治会加入や地域活動への参加はまだ少ない。今後、学生を地域へ参加して貰うためにはどうしたら良いか行政のご指導を仰ぎたい。



(2) AED の設置について

当自治会でも AED の設置を検討しているが、厚生労働省が推奨するような台数を設置するのは、費用の点から困難である。AED 設置に関して補助金制度を設けて AED 設置が速やかに進むような対策をしてほしい。



(3) 死亡後の手続きについて

三重県桑名市が「お悔やみコーナー」を設置。遺族の手続きの一元化を図ったと報じられました。こうしたサービスを横浜市にも是非検討して頂きたい。各書類に同じ内容を何度も記入、そして1ヶ所で終わることなく、数ヶ所窓口に行き半日以上時間を費やす。心身とも疲れます。ご一考ください。

(4) 自治会・町内会加入案内の外国語版（英語版）について

町内会加入案内を区役所にて作成して頂き、我々としても活用させて頂いている。しかし、外国人向けはないとのこと。我々としては前述のような印刷物までを求めるものではないので、せめて英語版をコピーする資料として提供して頂きたい。なお、資源循環局では、ゴミ収集日案内、分別方法についての外国語版を用意して頂いています。



(5) コロナ対応について

①コロナ禍において避難場所の確保が難しい問題となります。感染予防または感染者の隔離（役員がこなせるかどうか）コロナ問題が発生する前にも避難場所が手狭のため収容しきれない等ありました。これ以上避難場所の収容人数を削減してしまうと避難者を何処へ移せば良いのか、近隣の防災拠点以外の避難場所の確保が必要です。

②コロナ禍の中、大地震発生時の地域防災拠点避難所への避難者受入れのルール及びソーシャルディスタンスによる避難者定員数の減少による補充的避難所の確保等具体的な指針を望む。本年6月に横浜市総務局危機管理室発行の「地域防災拠点の開設・運営のポイント」に具体的な肉付けをした指針を望みます。

③区総務課（防災担当）より「新型コロナウイルス感染症を踏まえた地域防災拠点の開設・運営のポイント」及び「同訓練ガイドライン」などを配布頂き、大変助かっております。ただ実際に発災した場合のことを勘案しますと拠点への受け入れが困難な場合の各拠点間などでの連絡体制に係る助言（第一義的には区本部と開設以降の連絡をすることは承知の上ですが）、また避難所における感染症拡大防止のための備具（仕切り、段ボールベッド、簡易テントなど一拠点では十分に備えることが難しいもの）の配備に関してさらに検討して頂ければありがたい。